

伊深 まちづくり 協議会だより

※ ペンネーム:めいみ

2026(令和8)年4月1日発行 第144号

伊深まちづくり協議会
ホームページ

<https://ibuka-machizukuri.com/>

【公式】Instagram
ibuka_machizukuri

ギャラリー伊深【公式】Instagram
gallery_ibuka



IBUKA_MACHIZUKURI

報告

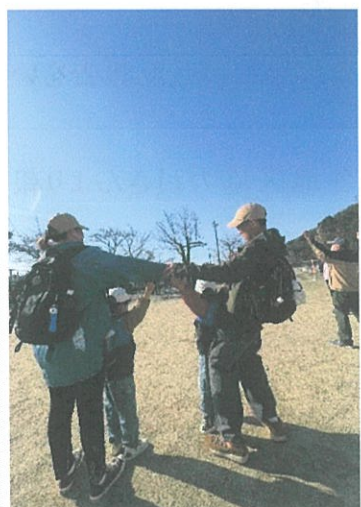
ウォークみのかも伊深周遊コース 早朝から伊深を楽しんでももらえました！

3月1日(日)に市スポーツ振興課と健康課が主催、当協議会や伊深町体育振興会等が協力して、ウォークみのかも伊深周遊コースが開催されました。午前8時30分から伊深小学校グラウンドで受付が始まり、多くの参加者が準備体操の後順次スタートしました。

青空が広がり、まさにウォーク日和。家族や仲間と張り切って出発。

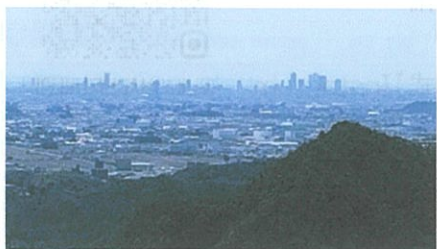
途中に「語り部」ポイントがあるのが伊深周遊コースの一つ目の特徴ですが、今回はIBUCAL(旧櫻井邸)1カ所のみに設置。伊深の歴史などについて、参加された皆さんに説明をさせていただきました。

そしてもう一つの特徴が当協議会による季節のおもてなし(草もちのふるまい)です。8升のもち米を2台の餅つき機で2回ずつつきました。つきあがったおもちは一口大にちぎり、きな粉餅とあんこ餅にしました。まち協のシールを貼った容器に入れてゴールした参加者に配りました。「まだ、温かいね!」とか、「これが楽しみで参加した」という嬉しい声も聞かれました。今回は短い時間にたくさんの草もちを作るために、地域の人や、なりわい塾の受講生もお手伝いをしてくださり、助かりました。ウォークには約250人の参加があったとのことで、伊深のことを知っていただき、楽しんでもらえて、大成功でした。



報告 春うらら♪ 元気に山に登りました！

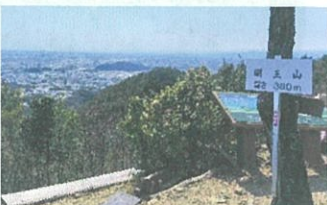
山歩きサークルでは、3月15日(日)に、各務原市の明王山(380m)に登りました。伊深交流センターで集合して、坂祝の登山口から鳥の声や花に耳目を引かれながら約1時間40分かけて上りました。山頂では春の



陽気のなかで、お弁当とおやつを食べて、1時間ほどのんびりと過ごしました。

雪を冠した御嶽山や、名古屋の高層ビル群なども見えました。下りは約1時間。

健康で山に登れることに、改めて感謝をしつつ、楽しい時間でした。



報告

IBUCAL 曲げわっぱづくり講座 おやつを提供しました！

3月14日(土)にIBUCALにて曲げわっぱづくり講座が開催され、受講された皆さんのおやつとして「椿餅」を伊深ごはん研究会が提供しました。米粉と小麦粉を合わせて熱湯でこね



てまとめ、あんこを包んで蒸します。蒸し上がったお餅をIBUCALの裏庭に生えている椿の葉で挟んで完成。椿の花も咲き誇り、季節も一緒に賞味いただきました。



報告

ちよつとたのむ輪 第3回連絡会議を開催しました

2月20日(金)に今年度3回目となるちよつとたのむ輪の連絡会議を開催しました。

1. 報告事項

①「チョイそこ美濃加茂」の実証運行の結果と今後の導入日程について、美濃加茂市公表の資料をパワーポイントで説明しました。



②行政関連部署よりそれぞれの近況報告をいただきました。

2. 各地区の状況を各地区協力員さんより報告いただきました。

3. その他

今年度の活動に対する御礼と、次年度の活躍計画について説明しました。

今後の予定

●4月に以下の事業を実施する予定で進める(一部協力する)ことにしました。

- ・4月4日～5日 伊深春のわくわくデー 軽トラ市、いぶカフェマルシェ
- ・4月4日 “使って～な”(リサイクル交流イベント)の試験開催
- ・4月5日 里山ライブ

生活の中で、何かお困りごとはありませんか？

ごみだしなど、ちょっとしたことならお手伝いさせていただきます。遠慮なく、各地区の「(ちよつとたのむ輪)連絡員」または下記にご相談ください。
080-1561-4013



伊深まちづくり協議会だより 第144号

2026. 4. 1発行 (毎月1回1日発行)

発行責任者 伊深まちづくり協議会 会長 小林 喜典

事務局 美濃加茂市伊深町927-1

伊深交流センター内

電話 0574-29-1395 FAX 0574-29-0001

※ ご意見・お問い合わせもこちらまで

